

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	事務次長	合 議

別記様式第4号

会 議 結 果 等 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文 書 番 号	
		決 裁 期 日	
名 称	第3回 上富良野町立病院運営審議会 報告		
日 時	平成20年3月27日(木) 午前10時00分から午前11時15分まで		
場 所	上富良野町役場 審議室		
出席者	田浦副町長、大場事務長、山川事務次長、長岡主査、5委員全員		
	田浦副町長 北川委員長 挨拶		
	今回は、審議委員会として審議する議案はないが、19年度の事業報告と20年度予算、超病院の今後の課題について協議した。		
	内容は、プロジェクターにて、山川事務次長から説明した。		
	1 平成19年度医業報告と20年度予算説明資料		
	18年度は、-91,305千円の赤字だったが、19年度は、約400万円の黒字と予想している。		
	主な原因は、		
	19年度の医業収益が、6千万円の増収となった。		
	19年度に町からの4千万円の繰入金により、18年度の不良債務を解消した。		
	18年度に2名の職員減(薬剤師・事務)により、19年度に調理師の削減による人件費が削減された。		
	18年度と19年度に取り組んだ給食委託や洗濯委託等で、2千万円の経費の削減となっている。		
	19年度に、町からの追加繰入により5千万円の企業債の繰上		

償還をしたため20年度から、償還金が減少され経営基盤が強化される。

2 新しい診療科目の開設による診療体制の充実と患者サービスの向上

患者が眼科の7月開設を望んでおり、対応されたい。

4 - 1 看護師確保について「通信制看護学科」

積極的な支援策を講じられたい。

4 - 2 看護師確保について「看護師等養成修学資金貸付制度」

早急に条例の改正を実施し、定年退職者の補充のため、奨学金の増額をされたい。

5 介護療養型老人保健施設の補助金について

補助金が400万円増額されることになり、事業内容について変更すること。

6 町立病院の今後の課題について

駐車場の拡張や出入り口の改善を早急に対応されたい。

多目的トイレは、患者が一人で対応できない場合に介助者が随行するときに利便性を発揮するものであり、早急に対応されたい。

町立病院の土足進入や手すりの設置については患者から高く評価されており、今後も改修を進め、利便性を高めることを推進してほしい。